

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j29303	教職論	小林佳美	2年次・前期	講義・2単位	幼免・保育士必修

授業の概要 / Course Outline
幼稚園教諭、保育教諭、保育士等の制度・法令上の位置付け、服務上・身分上の義務等、職務内容に関する基本知識を講義すると共に、専門職として求められる子ども観、保護者・家庭支援に対する姿勢、職場での協働に関する基本的知識・概念を、絵本や動画等の視覚資料を活用しながら身に付けていきます。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
・保育の動向を踏まえ、今日の保育者・教員に求められる役割や資質能力を理解する。	A-②、C-①
・保育者・教員に求められる職務内容の全体像や服務上・身分上の義務を理解する。	A-①、C-②
・保育者・教員にふさわしい価値観・倫理観を自分なりの言葉で説明できるようになる。	A-①、B-①
・保護者や地域社会、専門機関との連携・協働の必要性を理解する。	B-①、C-②
・保育者・教員の資質向上とキャリア形成の必要性を理解する。	A-② B-②

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	50%	講義内容の理解を問う。
レポート試験 Report Examination	0%	
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	50%	授業への取り組み(課題・グループワーク、発表等)。

教科書 / Textbooks
指定しない。必要に応じて資料を配布する。 ただし、平成29年版『幼稚園教育要領』、『保育所保育指針』はいつでも参照できるように準備すること。

参考書 / Reference Books
渡辺桜(編)『保育者論:保育職の魅力発見!』みらい、2018年 汐見稔幸・大豆生田啓友(監修)『アクティバート保育学② 保育者論』ミネルヴァ書房、2019年

予習・復習 / Preparation・Review
確認テストでは手書きノート、ワーク、リフレクションシートのみを閲覧可とします。従って、復習として、解説資料等をノートに整理することで理解を深めることを推奨する。毎時、授業に関連する絵本の読み聞かせを行います。前週の授業で次の絵本のタイトルと授業のテーマを伝えるので、次週の絵本に目を通し登場人物の気持ちを想像したり、感想を考察したうえで授業に臨むことを推奨する。(予習復習の時間は15分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
授業内容にかかわる課題を毎時、ClassRoomに提出してもらいます。提出された回答・感想等は、翌週の授業で適宜コメントをフィードバックする。

その他 / Others
新聞やテレビで報道される保育・子育てに関するニュースや、子どもが登場するドラマ、映画、絵本等に日頃関心をもち、自分なりの意見を持ちながら見ることを推奨する。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	イントロダクション
	絵本・自身の被保育体験から子どもにとってのうれしい保育者・教師像を考える。
02	保育者に求められる資質・能力、保育者が活躍する職場
	文字の成り立ちから考える「養護と教育」。Society5.0時代に求められる保育・教育と保育者像。職業キャリア全体を通じた保育者の学び方(研修・OJT)を知る。
03	様々な保育施設と適性①
	多様な保育施設と地域型保育事業とそこで働く保育者の1日にふれる。 多様な保育施設とそれらを取りまく制度体系を理解する。
04	様々な保育施設と適性②
	指針・要領の特性、及び各園の保育理念・保育内容の多様性を知り、自らのキャリア選択を考える。
05	子どもの権利と保育者の役割①
	コルチャック先生の実践から児童の権利条約の意義と保育者の役割・倫理観を考える。
06	子どもの権利と保育者の役割②
	個と集団を生かす保育者の役割を考える。
07	保育実践における保育者の専門性①
	子ども主体の保育とは？ 意図的・計画的とは？
08	保育実践における保育者の専門性②
	不思議なタマゴ・飛ぶタネづくり・ごっこ遊びー遊びのなかの学びを理解する。
09	保育実践における保育者の専門性③
	指針・要領から、乳児・1歳以上3歳未満・3歳以上の発達の特徴、及び保育のねらい・内容を整理する。
10	社会的コンテクストを踏まえた子育て支援
	映画・アニメから子育てをとりまく現代的課題を理解し、社会的コンテクストを踏まえた子育て支援の基本原則を考える。
11	多様な子どもの育ちを支えるための基本概念①インクルーシブ保育
	インクルーシブ保育の概念、みんなが安心できる環境構成・教材の工夫を考える。
12	多様な子どもの育ちを支えるための基本概念②養育環境の多様性
	「貧困」のモノサシとは？ 貧困の連鎖による結果の不平等が起きる仕組みを理解する。 保育施設・社会教育支援団体の活動とその意義を考える。
13	諸外国の乳幼児教育の枠組み・日本における多文化共生保育
	米国の幼児教育番組から就学前教育の大枠としてのレディネス型・ソーシャル・ペダゴジー型を理解する。 日本における多文化共生保育の現状にふれる。
14	保育者の免許・資格と服務上・身分上の義務
	保育者の免許・資格の要件と身分保障、及び各園での教職員の配置規定、労務管理、園務分掌を理解する。 <理解度確認テスト>
15	保育者としての豊かな成長と同僚性
	保育職における同僚性の重要性を理解する。同僚性構築のために各園で行われている様々な取組にふれる。